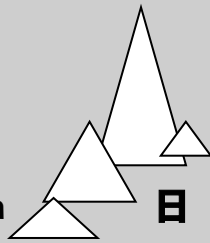


Nouth **E**ast

West

South



日本各地の話題

霊峰富士山 世界文化遺産登録

富士山が6月22日に世界遺産に登録されることが決定しました。富士山を取り巻く信仰の対象も登録されました。

その信仰の対象としてたくさんの浅間神社がありますが、我々はそれを横目で見ながら、オリエンテーリングを楽しんできました。

富士山の裾野はフラットで人工林でおおわれているところが多く、高速で競技ができるということで高い人気を得ています。その結果、国際大会、全日本レベルの大会も数多く開催されてきました。

1976年(昭和51年)に富士山麓大会を東京OLクラブが山梨県鳴沢村で開催しました。また、静岡大学が1980年に富士宮市「天母山」で開催しました。

そして静岡県、山梨県や関東のオリエンティアによってたくさんのO-mapが作られてきました。少しずつ名前を変える場合もあり、非常に多くのマップが作られてきました。

そこで、O-mapに載っている浅間神社を探してみました。

ろう者にも広げよう

ろう者のスポーツの祭典「デフリンピック」(ブルガリア・ソフィア周辺で7月26日から8月4日開催)で7月に出場が決まった田村聡さん(多摩OL)が6月22、23日に富士市で開催されたJOAトレーニングに参加。その様子がNHK Eテレの手話ニュースで紹介されました。

田村さんは「まだ未熟だけど全力で頑張りたい」と抱負を述べていました。またJOA強化委員長の鹿島田さんは「メダルを目指してほしい」と激励。

田村さんはデフリンピックに参加する日本選手の中で最年長の48歳です。



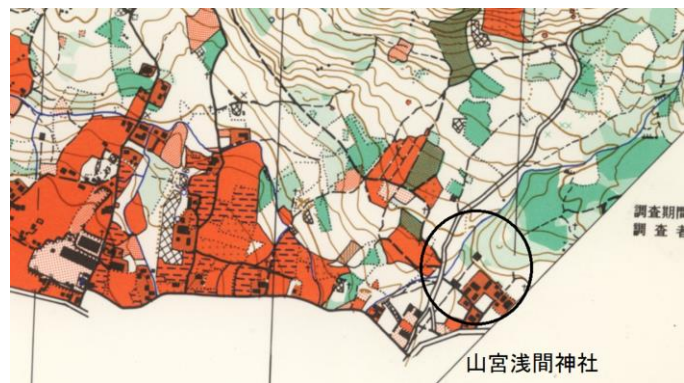
全国のろう者にもオリエンテーリングを広げるために各地のろう学校などで教室をしたらどうだろう。

(小野盛光)



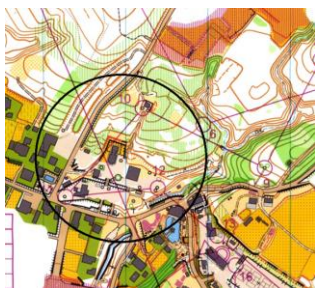
須山浅間神社

1990年ワンダラーズ制作「富士須山口」



山宮浅間神社

1987年 静岡大学 OLC 制作「山宮」



2007年静岡OL協会制作「村山」
村山浅間神社



内野浅間神社

早稲田大学 2000年「忍野八海」 内野浅間神社は登録外